

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災や地震等の災害時に、利用者が安全に避難できるように、地域との協力体制を築く。	災害時に利用者が、安全に避難できるように、地域の協力をお願いし、避難計画を立案し実施する。	自治会の役員会に参加して、施設の非難計画を報告し、事前に地域の協力をお願いし、避難訓練を実施する。	6ヶ月
2	48	一人ひとりの生活歴や人格を尊重した、役割や楽しみ事等の向上。	一人ひとりの希望や能力に応じた役割や、アクティビティ活動をする機会を増やせるようにする。	業務の見直しをする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。